ArCS若手実務者海外派遣支援事業

実務者短期派遣支援 平成30年度申請書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者氏名 | ふりがな |  | 性別 |
| 漢　　字 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |  |
| ローマ字 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 年齢 |
| 生年月日（西暦） |  |  |
| 所属組織等 | 所属組織 |  |
| 所属部署等 |  |
| 職名 |  |
| 現住所 | 〒TEL:E-mail： |
| 所属組織 | 〒TEL:E-mail： |
| 連絡先（どちらかを選択） | 現住所　　／　　所属組織 |

|  |  |
| --- | --- |
| 業種・事業内容 |  |
| 派遣支援希望国 |  | 査証の取得 | 必要・不要 |
| 参加する会議・コース等 |  |
| 会議・コース等の主催組織 |  |
| 派遣支援希望期間 | 　　　　年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日 |

|  |  |
| --- | --- |
| 現在の上長による承認 | 本申請を承認し、採用された場合は申請者が派遣支援を受けることを承諾します。平成　　年　　月　　日所属・職氏名　　　　　　　　印　 |

※以下の項目について、全体で2ページ以内で記述してください。文字ポイントは10.5ポイント以上で記入してください。

【事業・業務と北極との関連】

ＰＤ

　所属する組織における事業内容や、自身の業務内容と、北極の関連について説明してください。

【渡航の目的】

　①参加する会議・コース等の概要（名称、開催地、テーマ、対象者等）を説明してください。

　②上記の会議・コース等に参加する目的について、事業・業務内容を踏まえて記述してください。

　③国際会議等での発表を予定しており、発表要旨がある場合は添付してください。

【今後の事業・業務との関連性、見込まれる効果】

この渡航が今後の事業・業務とどのように関連するか、またどういった効果が見込まれるか説明してください。

【コミュニケーション能力】

派遣先で目的を達成するためのコミュニケーション能力について記述してください。語学検定等の資格を有する場合は、点数や級などを引用してください。ただし、その場合にはどのようなテストなのか、いつの結果なのかを明確にしてください。